**お祝いのことば**

**本日、立志式を迎えられた二年生の皆さん、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。**

**このコロナ禍は、皆さんの学校生活や普段の生活に大きな影響があったと思います。第八波もいまだ収束の兆しは見えませんが（ようやく落ち着いてきましたが）、このような中にもかかわらず立志式を開催していただきました関係者の皆様に、まずは厚く御礼と感謝を申し上げたいと存じます。**

**さて、「立志」とは、文字どおり「志を立てる」ことです。幕末の思想家で教育者の吉田松陰先生は、「志を立てて　もって万事の源となす」という言葉を残しています。何ごとを行うにも志がなければ何にもならないという意味です。すでに志を持っている人も、またそうでない人も、きょうの日を契機とし、これまでの自らの来し方（こしかた）を振り返り、これからのことを考える機会にしていただきたいと思います。**

**平成二十六年に、「金沢子どもかがやき宣言」が策定されました。その中に「夢に向かって挑戦します」という言葉があります。今、皆さんは、将来の自分の夢や希望を、いろいろ思い描いていることと思いますが、夢や希望を実現させることは簡単なことではありません。くじけることなく、挑戦し続ける心、それが大人としての成長の証しだと考えます。最後まで自分を信じ、努力することによって、高い壁を乗り越え、その夢を実現してください。**

**皆さんは、きょう、大人としてのスタートラインに立ったわけでありますが、これからは、自己を見つめ、自分の行動に責任を持ち、積極的に社会参加する中で、一人一人が、心身ともに健康で、他者を思いやる心を持ち、広い視野と柔軟な発想を持った大人に成長することを願っています。**

**また、立志の日は、これまで温かく見守っていただいたご両親、ご家族はもちろん、先生方、地域の方々への感謝の気持ちを表す機会でもあります。どうか感謝の言葉をかけてみてください。**

**終わりに、皆さんがそれぞれの夢に向かって大きく羽ばたかれていかれんことをお祈りして、お祝いのことばといたします。**

**令和五年　月　日**

**金沢市子ども会連合会**

**会　長　　　縄　　寛　敏 (なわ　ひろとし）**